

# TOPICS(トピックス) (27)

## 情報バリアフリーの促進

障害のある人がIoT（※）、AI（※）等による利便性を最大限に享受できるようにするため、その前提として、製品やサービスにおけるアクセシビリティの確保が不可欠である。総務省では、年齢や障害の特性を問わず、誰もが公的機関のホームページから必要な情報やサービスを利用できるようにするため、2004年度から取組を行っている。2022年度は、公的機関を対象とした取組状況に関するアンケート調査及び地方公共団体（町村を除く）の公式ホームページのJIS対応状況調査及び全国3か所での公的機関向け講習会を開催した。

また、IoT、AI等の発展により、ICT分野における製品やサービスは、これまでの視覚、聴覚、身体障害中心の対応だけでなく、精神、発達、知的障害、難病を含め、あらゆる障害に対応できる可能性があることから、これらの関連技術の開発を推進していくため、①障害のある人向けのICTサービスを提供する中小企業等への助成、②障害のある人向けの新たなICT機器・サービスの研究開発を行う民間企業等への助成を行っている。

さらに、視聴覚障害のある人等に向けた放送サービスの提供に対する支援として、字幕番組、解説番組、手話番組等の制作費や生放送番組への字幕付与設備の整備費に対する助成を実施している。

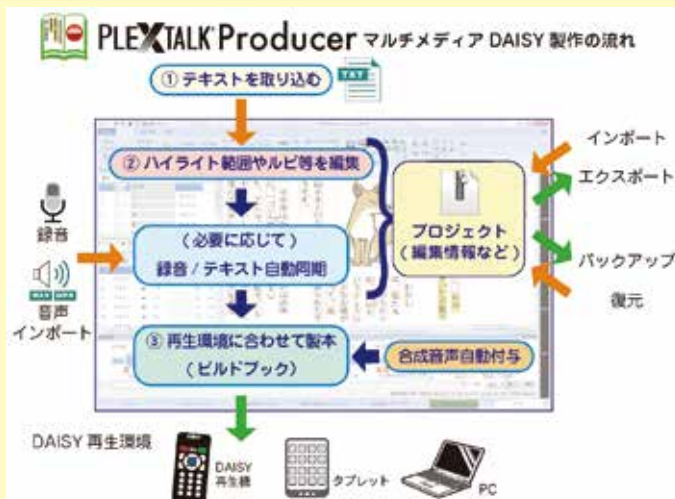
※IoTとは、Internet of Things（モノのインターネット）の略。自動車、家電、ロボット、施設などあらゆるモノがインターネットにつながり、情報のやり取りをすることで、モノのデータ化やそれに基づく自動化等が進展し、新たな付加価値を生み出すというコンセプトを表した語。

※AIとは、Artificial Intelligence（人工知能）の略。コンピュータを使って、学習・推論・判断など人間の知能の働きを人工的に実現するための技術。

### 【ICTサービスの提供及び研究開発に関する助成事例】



### 「マルチメディアDAISYの自動制作・利用システムの障害者支援研究開発」



## TOPICS(トピックス) (28)

### 障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律の施行

2022年5月に第208回通常国会において「障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律」(令和4年法律第50号)が議員立法により成立し、2022年5月25日に公布・施行された。

全ての障害のある人が社会を構成する一員として、社会、経済、文化等あらゆる分野の活動に参加するため、障害のある人が必要とする情報へのアクセシビリティを向上させることやコミュニケーション手段を充実させることは極めて重要であり、より一層の施策の推進が求められている。こうした状況を踏まえ、本法は障害のある人による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策に関し、基本理念を定め、国や地方公共団体等の責務を明らかにするとともに、障害のある人による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の基本となる事項を定めること等により、障害のある人による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策を総合的に推進し、もって全ての国民が、障害の有無によって分け隔てられることなく、相互に人格と個性を尊重し合いながら共生する社会の実現に資することを目的とするものである。

本法の成立を踏まえ、国及び地方公共団体において障害のある人による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策を総合的に策定し、実施する責務を有することから、共管府省庁である内閣府、デジタル庁、総務省、厚生労働省、経済産業省の連名で、本法が公布・施行された2022年5月25日付で地方公共団体に対し施行通知を発出するとともに、内閣府のホームページにおいても本法に関する概要や条文を掲載するなど周知を行った。また、2023年3月には、第5次障害者基本計画が閣議決定されたところであり、同計画では、本法第9条第1項の規定に基づき、本法の規定の趣旨を踏まえ「情報アクセシビリティ・意思疎通支援の充実」に係る施策が盛り込まれている。

また、本法第11条第3項に基づき、障害のある人による情報取得等に資する機器等の開発及び普及の促進並びに質の向上に関する協議の場を共管府省庁において開催し、障害のある人による情報取得等に資する機器開発等を行う事業者、障害のある人及び関係行政機関の職員その他の関係者を参集して、障害のある人による情報取得等に資する機器等の開発及び普及の促進並びに質の向上に資するよう情報共有や意見交換等を実施している。

本法を踏まえ、障害のある人が必要とする情報へのアクセシビリティを向上させることやコミュニケーション手段を充実させるなど各種施策の更なる推進に向け、政府全体で取組を推進していく。